

[対象]

どなたでも

特に中高生や、
渋沢栄一ファン
注目です

渋澤寿一氏 講演会

「聞き書きの背景 — 持続可能な社会をめざして —」

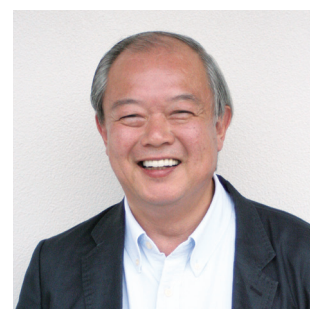
2022年2月23日(祝) 15:00より(17:00頃 終了予定)

13:30より映画「森聞き」短縮版(50分) 上映

[会場] ウエルネス交流プラザ ムジカホール(図書館隣)

渋澤 寿一 氏 (NPO法人共存の森ネットワーク理事長)

1952 年生まれ。国際協力事業団専門家としてパラグアイに赴任後、長崎オランダ村、ハウステンボスの企画、経営に携わる。現在、NPO法人共存の森ネットワーク理事長、「聞き書き甲子園」実行委員会委員長などを務め、森林文化の教育・啓発を通して、人材育成や地域づくりを手がけている。岡山県真庭市では木質バイオマスを利用した地域づくり「里山資本主義」の推進に努める。明治の実業家・渋沢栄一の曾孫。農学博士。



「聞き書き甲子園」と「聞き書き」について

高校生が出会う名人は、伝統を受け継ぎ、農山漁村で生きてきたご年配の方がたです。その職種は、樵や炭焼き、木工職人、猟師、海女など、さまざま。高校生は、名人が大切にしてきた、自然とともに生きる知恵や技術、そして心をつないで聞き、名人の語り口を生かした一人語りの作品に仕上げます。高校生は、名人が言いたいこと、伝えたいことは何かを反芻し、熟考しながら、限られた文字数の中で名人の思いを表現し、「聞き書き作品」を書き上げているのです。



映画「森聞き」について

映画「森聞き」は、聞き書き甲子園に参加した4組の高校生と森の名人を描いたドキュメンタリー映画です。映画に登場する名人の皆さんは、高校生との出会いをとおして自身の半生を振り返り、「生きること」と「働くこと」の意味を、それぞれに語りかけます。対話によって紡がれる「聞き書き」の世界を、本作品を通じて皆様にお伝えできれば幸いです。

制作：プロダクション・エイシア 監督：柴田昌平

上映時間：50分(2011年に製作した長編ドキュメンタリー映画の短縮版)

[内容] 講演(1時間)、高校生たちとトーク(45分)

[主催] 株式会社マナビノタネ(市立図書館管理運営事業共同体代表企業)、株式会社コードマーク都城

[参加費・定員・申込方法] 無料/先着140名/都城市立図書館カウンターまたはお電話 0986-22-0239 (9:00-21:00)

※キャンセルの際は必ずご連絡ください

[HP] <http://mallmall.info/library.html>

【募金協力・企業寄付】株式会社ファミリーマート 【助成】公益財団法人日本財団 【協賛・協力】トヨタ自動車株式会社、一般財団法人環境文化創造研究所、公益財団法人一ツ橋文芸教育振興会、富士フィルムホールディングス株式会社、株式会社長塚電話工業所、株式会社トンボ、京王電鉄株式会社、株式会社ティムコ、公益財団法人SOMPO環境財団、株式会社ベネッセコーポレーション、大和ハウスグループエンドレス募金 【後援】総務省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国山村振興連盟、全国過疎地域連盟、NPO法人「日本で最も美しい村」連合



ファミリーマートは「夢の掛け橋募金」を通じて、聞き書き甲子園の活動を応援しています。

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

《新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取り組み》

◎ご入場の際は、マスク着用、アルコール消毒、検温にご協力ください ◎感染状況によっては中止することもあります